

# MIT 2011

Management Intelligence Technology

SMBC 経営懇話会

三井住友銀行グループ  
SMBC コンサルティング

【ミット】価値創造のためのメンバーシップマガジン

特集

## テレワーク新時代

社団法人 日本テレワーク協会

株式会社 富士通ワイエフシー

株式会社 沖ワークウェル

インタビュー

堀木エリ子 和紙デザイナー

講演録

ムハンマド・ルトゥフィ

インドネシア共和国 駐日特命全権大使

革新への道

株式会社 ココカラファイン

挑戦する企業

株式会社 ひらまつ



**DATA**

代表取締役会長：石井偉永  
 代表取締役社長：石井正明  
 本 社：東京都葛飾区堀切7-25-13  
 設 立：1968年8月  
 売上高：83億円（2011年3月期）  
 従業員：76人（2011年3月）  
<http://www.ishii-shoji.co.jp/>



「他社にはできないことをやろう」。創業当時から、石井偉永代表取締役会長が追い求めてきたことである。

石井商事は1943年、高炉メーカーや特殊鋼メーカーが冷却剤として使用する粒鉄を製造・販売する会社としてスタートした。この粒鉄は、大企業が手に出さないニッチの事業として、同社の主力事業になった。だが、製造する際に発生する鉄粉が頭痛の種。1ヶ月で約3,000tもの鉄粉が発生し、使い道がないためほとんどを産廃として処理しなければならなかった。その費用は年間で2~3億円。

そんななか、石井会長は海苔で有名な山本山を知る。同社も、海苔の製造工程で生まれる端切れの処理に苦慮していた。そこでその端切れを「お茶漬け海苔」として商品化、販売したところ大ヒット。石井会長はこれを例に、鉄粉の製品化を20年間考え続けた。

そして生まれたのが、「すーぱー静香」という遮音シートだ。音の振動を止める

のに、最も効果があるのは遮音材に用いられた材料の中で最も比重の大きい鉛。ならば、鉄粉で鉛と同じ効果が得られないか。5年で費やした開発費は18億円。「取締役会でも、道楽に社費を使うなど責められました」（石井会長）。それでも意志を貫き、安価で鉛と同じ効果が得られる、発売後10年で全国シェア75%を誇る主力商品となった。

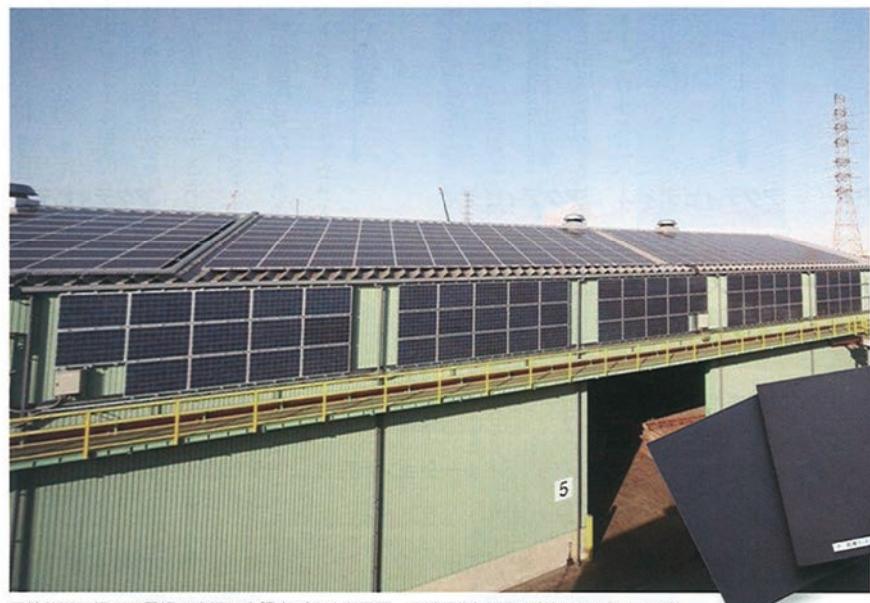
そんな同社の方針は、利益の多くを社員に還元すること。「他社でできることを考えるのだから、それに見合う報酬を支払うべきです」という。働きを正確に査定するためチームリーダー、部署担当役員、社長の3者で評価を下す。

それに対し、社員もよく応えている。彼らの提案を元に徹底した経費管理を行ったところ、2001年度と昨年度の比較で削減額2億円。その間、売上、人件費が上がっていても、である。

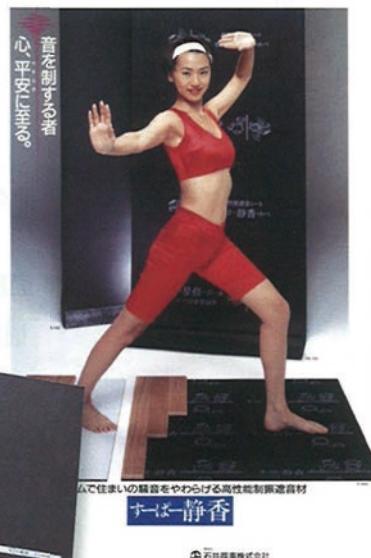
どんな不況でも耐えられる会社——同社を表すのにふさわしい呼び名だ。

## ニッチを貫き通し、全国シェア75%の商品を開発

**石井偉永** 石井商事株式会社 代表取締役会長



同社八潮工場では屋根の全面に太陽光パネルを設置。CO<sub>2</sub>削減も既に23%を達成している



主力製品「すーぱー静香」。鉛1mmに対し、独自技術で2.8mmのシートをつくれば同じ効果が得られるという

●光彩陸離【こうさいりくり】色鮮やかに光が入り乱れて、美しく輝く様子